

まちの
スケッチブック



自由民主党泉佐野市会議員団

千代松 大耕

ち よ まつ ひろ やす

泉佐野市を力強く再生

選挙結果

5月臨時議会

選挙戦での争点

19年間に及ぶ「財政健全化計画」に込めた思い

政治にも「ぬくもり」を

市政報告
vol.67

(5月臨時議会)

「千代松大耕のニュースレター」を発行しています!

(((千代松大耕メールマガジン)))

市政や議会の情報をいち早く市民のみなさまに、お伝えるためにメールマガジンを発行しております。

メルマガの登録は、千代松大耕のホームページ、または下記のアドレスからできます。

ホームページアドレス

<http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

登録ページアドレス

<http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

*検索サイトで「千代松大耕」と検索していただければ、私のホームページにヒットします。

携帯用メールマガジンを開設しています!



携帯版「千代松大耕のニュースレター」の購読を希望される方は、上記のバーコードを携帯電話で読み取るか、

<http://mini.mag2.com/>

または「千代松大耕ホームページ」から登録してください。

千代松大耕ブログ「Izumisano未来日誌」を開設しています

<http://plaza.rakuten.co.jp/chiyogiin/>

「かけはし」の開催

市政と市民の「かけはし」となるべく、毎月一度、市政勉強会「かけはし」を開催しています。開催回数は60回を超えました。基本的に第4木曜日の午後7時30分から午後8時30分まで泉の森ホール2F小会議室で開催しております。前半は私がその時々テーマをお話します。後半は参加者の方々との意見交換や質問にお答えします。どなた様のご参加もOKです。興味のある方は是非ともご参加ください。

連絡先

泉佐野市松原2-5-31 TEL.458-1708/FAX.469-0311

ホームページ: <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

メール: chiyoma51@hotmail.com

発行部数累計 662,500部

*「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。

千代松大耕のプロフィール

1973.10.3 泉佐野市松原生まれ
1986.3 泉佐野市立第一小学校 卒業
1989.3 泉佐野市立佐野中学校 卒業
1992.3 同志社香里高等学校 卒業
1996.3 同志社大学経済学部 卒業
1998.7 米国Lincoln University 大学院 修了
2003.3 大阪府立大学大学院 修了
2005.3 和歌山大学大学院 修了

1999.4 株式会社 堀場製作所 入社
2000.2 泉佐野市議会議員初当選
2002.5 泉佐野市議会議員2期目当選
2006.5 泉佐野市議会議員3期目当選
2010.5 泉佐野市議会議員4期目当選

(議会)

2004.5 泉佐野市議会 第61代副議長
2006.5 泉佐野市監査委員(議会選出)
2008.5 泉佐野市議会 第65代議長

その他、厚生文教委員長、予算特別委員長、市町村合併検討委員長、行財政委員長などを歴任

(現在)

(社)泉佐野青年会議所 特別顧問
泉佐野市バレーボール連盟 会長
泉佐野市少年軟式野球協会 副会長
泉佐野市ソフトボール連盟 顧問
泉佐野市柔道連盟 理事
泉佐野市青少年指導員
泉佐野市交通指導員
泉佐野市私立幼稚園連合会 顧問
泉佐野青空市場活魚協同組合 顧問
(社)全国自衛隊父兄会泉南支部 顧問
同志社大学体育会アメフト部OB会 常任理事
同志社大学校友会泉州クラブ副代表
佐野中柔道部OB会 相談役
日本教育再生機構大阪 泉佐野支部長
看護を考える市町村議員の会 副幹事長
自由民主党 泉佐野支部 政務調査会長
自由民主党 大阪第19選挙区支部 青年部長
自由民主党 大阪府連青年局 次長

連絡先 泉佐野市松原2-5-31

TEL.458-1708/FAX.469-0311

ホームページ: <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

メール: chiyoma51@hotmail.com

発行部数累計: 662,500部

*「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。

◆泉佐野市を力強く再生

5月16日の泉佐野市議会議員選挙におきまして、3,861票という大きなご期待と4度目の議席をいただくことができました。4年前の選挙のときより、得票数で1,652票伸ばしていただきました。この千代松大耕への多くの市民の方々のご期待に対して、さらに強い責任感と、進化させなければならぬ議員像への探求心がふつと湧き上がってくる日々を送っています。選挙戦で訴えてまいりました「泉佐野市を力強く再生」していくために、これからも全力で議員活動に励んでいくことを固くお誓い申し上げます。

◆選挙結果

今回の選挙は、定数20名に対して立候補者数22名といった少数戦の選挙戦でした。前回回は定数23名に対して立候補者が33名、前回の選挙は定数21名に対して立候補者が29名といった選挙でした。それらの選挙戦におきましては、前回回は1,640票、前回は2,209票いただきました。過去の2回の選挙の得票数を合わせた票数よりも今回の選挙での得票数が上回っているわけですから、いただいたご期待に応えていくためにも、今までの以上の働きをしていかなければなりません。これからもこの「まちのスケッチブック」に市民の方々の夢を大きく描いていけるように一杯がんばってまいります。

◆5月臨時議会

また5月24日に招集されました改選後初の臨時議会におきましては、議長、副議長選挙、議席の抽選がおこなわれました。新しい議長には宮本正弘議員(会派/公明党、6期目、60歳)、副議長には野口新議員(会派/民主党、2期目、36歳)が選出されました。私は議席番号「12」、委員会は総務産業委員会、市立病院問題対策特別委員会、行財政委員会、

総投票数	46,944
有効投票数	46,372
無効投票数	566
投票率	60.99%

平成14年 泉佐野市議会議員選挙結果

順位	氏名	票数
1	中林 順三	2,685
2	宮明 末治	2,273
3	松波 武久	2,192
4	岡田 昌司	2,110
5	東 定弘	2,092
6	宮本 正弘	2,006
7	戸野 茂	1,863
8	重信 正和	1,834
9	北谷 育代	1,816
10	鈴木 雅弘	1,800
11	中村 哲夫	1,764
12	千代松 大耕	1,640
13	戎谷 満博	1,626
14	鎌野 隆成	1,597
15	辻野 隆成	1,543
16	赤坂 敏明	1,542
17	伊藤 百合子	1,522
18	国賀 祥司	1,482
19	家治 敏明	1,481
20	熊取谷 和巳	1,313
21	窪 和恵	1,310
22	中野 幸次	1,192
23	奥野 英雄	1,066

平成18年 泉佐野市議会議員選挙結果

順位	氏名	票数
1	千代松 大耕	2,209
2	中林 順三	2,201
3	戸野 茂	2,104
4	岡田 昌司	2,040
5	野口 新一	2,017
6	宮本 正弘	1,944
7	高道 一郎	1,916
8	鈴木 雅弘	1,916
9	松波 武久	1,875
10	東 定弘	1,805
11	辻中 隆	1,757
12	国賀 祥司	1,749
13	中村 哲夫	1,741
14	奥野 英雄	1,663
15	新田 輝彦	1,602
16	辻野 隆成	1,592
17	伊藤 百合子	1,557
18	向江 英雄	1,529
19	鎌野 博	1,505
20	窪 和恵	1,478
21	北谷 育代	1,476

総投票数	46,503
有効投票数	45,905
無効投票数	596
投票率	58.87%

平成22年 泉佐野市議会議員選挙結果

順位	氏名	票数
1	布田 拓也	4,107
2	千代松 大耕	3,861
3	野口 新一	2,873
4	土原 武久	2,407
5	松波 武久	2,282
6	岡田 昌司	2,143
7	宮本 正弘	2,082
8	中林 順三	2,079
9	北谷 育代	1,934
10	向江 英雄	1,908
11	戸野 茂	1,834
12	辻中 隆	1,817
13	鎌野 博	1,810
14	辻野 隆成	1,752
15	中村 哲夫	1,709
16	中藤 大助	1,697
17	新田 輝彦	1,580
18	山下 由美	1,459
19	窪 和恵	1,295
20	国賀 祥司	1,192

総投票数	44,390
有効投票数	43,820
無効投票数	570
投票率	55.41%

市議会だより編集委員会、泉佐野市田尻町清掃施設組合議会に所属することになりました。これらの委員会に所属することによってそれぞれの分野に関しての質問や要望が委員会でおこなえます。市民のみならずのお声をこれからもどうぞ千代松大耕までお届けください。よろしくお願ひ申し上げます。

◆選挙戦での争点

今回の選挙戦での大きな争点となっていたのは、「財政健全化計画」の在り方についてであったと言えます。選挙前における高齢者の方から、「泉佐野市が19年間かけて財政再建をしていくというのは長すぎる。再建したところには、もう俺らは生きていない。5年間くらいできちんと再建せよ」とご指摘をいただきました。この19年間という計画期間に対して、市民の方々の中には、不満を持たれている方が大勢います。

◆19年間に及ぶ「財政健全化計画」に込めた思い

例えばの話で書かせていただきますが、ある家庭が、以前に高級乗用車をローンで購入しました。仕事が順調にいったこともあって、分不相応な買い物をしました。しかし景気が悪くなり、このローンの返済が大変厳しくなってきた生活を圧迫してしまいました。車を売ってしまうことも、とても大きな借金が残ってしまうだけあります。

ある銀行に相談したら、「この車のローンを5年間で何とかがらば返済してみたらと言われました。しかし到底、今の収入では車のローンを返済していくだけの生活になってしまいます。

服や靴など生活必需品が買えません。食費を捻出することもしんどい状況になってしまっています。今まで我慢してもらってきた妻や子どもをさらに働きに出させた上で、その収入も車のローンを返済していくことに充てなければなりません。家の改築もして耐震化しな

ければならないのに到底できません。この5年間でもし大地震がきてしまったら、家族の命が危ふまれてしまいます。年老いた両親への医療費の工面もしんどい状況です。

しかし一方で、他の銀行に相談したときに、「このローンをさらに19年間という長期の借金に借り換えたらとアドバイスしてくれました。少ししんどくなってきたはいましたが、何とか今まで通りの生活をしていきます。計画していた家の耐震改築もおこなえます。両親の医療費も工面できた上で、長く我慢してもらった妻や子どものお願ひを少しずつでも叶えることができます。

その家族は、迷わずに後者の選択をしました。もちろん今以上に仕事を頑張つて、19年間の返済を少しでも短くする努力はします。

あくまで例え話として書かせてもらいましたが、ある家庭とは現在の泉佐野市のごことだと考えていただければと思います。ご指摘をいただいた高齢者の方には長生きをしていただきたいですが、仮に19年間という年月を生きたらなかつたとしても、残りの天寿を全うする期間に、さらに今までの以上のご負担を、明日からでもすぐに強いるというわけにはいかならないと思います。

◆政治にも「ぬくもり」を

泉佐野市は私が議員にならしていただいた10年前より多くの痛みを市民の方々に伴っていただきました。色々な市民の方々のご相談を10年間受け続けてきました。苦しい生活を送られている市民の方々が多数おられます。絞り切った雑巾をさらに力を込めて絞っても水は滴り落ちません。行政と市民の間に「ぬくもり」を入れることも、政治の大きな仕事の一つであると私は考えています。

市民の方々への負担増を抑えながら「泉佐野市を力強く再生していく」ための手法として泉佐野市の新たな「増収策」「健全化策」を6月議会でも早速、提言したいと考えています。それらにつきましては、次回「まちスケッチ」でご報告させていただきます。